

7/24
2026
(金)
企業連携講座

これからの省エネ判断は 何で決まるのか？

「エネルギー・制度・コストの変化を
踏まえた考え方」

Zoom WEBINAR

定員
200名
(先着順)

受講料
無料

WEBセミナー **LIVE** 配信

主催：一般財団法人 省エネルギーセンター
協賛：株式会社 イースリー・ダイナエアー 株式会社

エネルギー価格の変動、脱炭素への対応、省エネ法をはじめとする制度対応など、企業を取り巻く環境は大きく変化しています。これからの省エネでは、従来のように「老朽設備を更新する」「高効率機器を導入する」といった個別対策だけでなく、費用対効果、補助金の活用可能性、運用改善による効果、さらにはCO₂削減への貢献までを含めて、総合的に判断することが重要になっています。特に、限られた予算や人員の中で省エネを進めるためには、どの設備・工程・運用から着手すべきかを見極める視点が欠かせません。

本セミナーでは、補助金制度の活用、空調・湿度環境の改善、ECCJによる全体整理を通じて、これからの省エネ判断に必要な考え方をわかりやすく解説します。更新・改善・運用の見直しを、コスト削減とCO₂削減の両面から捉え、自社にとって効果的な“次の一手”を検討するためのヒントを提供します。

講演 Program 14:00 ~16:10

※本セミナーは、Web 会議・セミナーツール「Zoom」による Live 配信のセミナーです。
接続の開始は13時50分頃からを予定しています。(内容やタイトルが変更になる場合があります)

コストの壁を越える、制度活用のヒント

1 補助金を活かした省エネ改善の進め方 — 費用対効果を高める制度活用のポイント — (仮題)

講演：株式会社 イースリー

省エネ改善を進めるうえで活用できる補助金制度の考え方を整理し、費用対効果を高めるための制度活用のポイントを解説します。補助金を検討する際に押さえておきたい準備事項や、効果の整理方法、申請時に重視される視点など、実務担当者が知っておきたいポイントを分かりやすく紹介します。

空気を整え、エネルギーの使い方を見直す

2 空調・湿度環境から見直す省エネ改善 — 快適性とコスト削減を両立する運用のヒント — (仮題)

講演：株式会社 ダイナエアー

空調・湿度環境は、快適性や品質に関わる一方でエネルギー使用量にも大きく影響します。本講演では、空気環境を適切に整える視点から省エネ改善につながる考え方を解説します。温度・湿度管理の見直しや運用改善のポイントを通じて、快適性とコスト削減を両立するためのヒントを紹介いたします。

何から始めるかを見極める、省エネ判断の考え方

3 省エネ判断と“次の一手”のを見つけ方 — 「これから」を踏まえた優先順位の考え方 —

講演：一般財団法人 省エネルギーセンター 顧客支援部

エネルギー価格や制度対応が変化の中で、省エネを進めるには、個別対策だけでなく全体を見渡した判断が重要です。本講演では、コスト、制度対応、運用改善、CO₂削減効果を踏まえ、どのテーマから着手すべきかを整理します。限られた予算や人員の中で、効果的な“次の一手”を見つける考え方を解説します。

講演の合間に休憩をとる予定です。セミナー講演終了後、15:50ごろからQ&Aの実施を予定しております。

お申込み確認後、事務局より Zoom の 招待メール を送信いたします。 **要事前申込**

お問い合わせ

省エネルギーセンター 顧客支援部 ◆メール seminarjyukousya@eccj.or.jp

※本セミナーに関する電話でのお問い合わせについてはご対応しておりません。

参加お申し込みはこちらの「WEB」フォームをご利用ください。

テキストの事前配布は行いません。ご希望の方は、セミナー終了後アンケートにご協力ください。
申し込みフォームをご利用いただけない場合は上記アドレスに [メールにてお申込みください](mailto:seminarjyukousya@eccj.or.jp)。

※本セミナーはWEB会議システムを使用して配信いたします。ご視聴環境については予めご自身でご確認ください。

申し込み
締めきり日
7/22

